

## 平成29年度下半期の財政事情

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第40条の2並びに財政事情文書の作成及び公表に関する条例（昭和30年条例第27号）の規定により、平成29年度下半期の財政事情を公表します。

### 1 一般会計予算の概要及び執行状況（平成30年3月末現在）

#### (1) 予算の概要

一般会計予算は、民生費、土木費、教育費など市の行政運営の中心となる会計です。

平成29年度の当初予算額は309億円で、前年度に比べて0.2%の減少となりました。その後の6回の補正に、平成28年度からの繰越事業費を加えた3月末現在の予算額は353億円で、前年同時期と比べて0.3%の減少とほぼ前年並みの予算規模となっています。

これは、総合体育館整備事業など前年度からの繰越事業費が多額であったものの、新規事業の減少など歳出全体の抑制を図った結果です。

一般会計の予算額は、〈表1〉のとおりです。

〈表1〉 一般会計予算額

(単位：千円)

	平成29年度 予 算 額	平成28年度 予 算 額
当初予算	30,880,000	30,944,560
6月補正	73,417	110,230
6月補正（専決）	34,027	—
9月補正	212,959	241,686
9月補正（専決）	40,567	—
12月補正	789,466	2,562,042
3月補正	209,016	38,024
繰越明許費	3,050,141	1,491,357
合計（予算現額）	35,289,593	35,387,899

(2) 歳入予算の執行状況

歳入は、予算額353億円に対し、収入済額は288億円で、予算に対する収入率は81.6%と昨年同時期よりも高くなっています。

これは、前年度に比べて繰越事業などに係る市債の借入が早期に行えたことが主な要因と考えられます。

歳入予算の執行状況は、〈表2〉のとおりです。

〈表2〉 一般会計歳入予算の執行状況（平成30年3月末現在）

（単位：千円）

	平成29年度			平成28年度		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	収入済額	収入率
1 市 税	11,251,675	10,875,055	96.7%	11,038,400	10,694,938	96.9%
2 地方譲与税	264,000	255,726	96.9%	261,000	256,582	98.3%
3 地方特例交付金	50,159	50,159	100.0%	46,000	45,361	98.6%
4 その他交付金	2,282,000	2,149,770	94.2%	2,377,000	2,053,737	86.4%
5 地方交付税	5,252,772	5,269,502	100.3%	5,420,185	5,456,793	100.7%
6 分担金及び負担金	65,844	54,895	83.4%	116,361	86,359	74.2%
7 使用料及び手数料	398,192	364,203	91.5%	399,591	376,725	94.3%
8 国県支出金	6,609,826	5,404,667	81.8%	7,126,106	5,301,035	74.4%
9 市 債	5,905,076	2,447,076	41.4%	5,467,145	7,700	0.1%
10 その他収入	3,210,049	1,935,676	60.3%	3,136,111	1,917,931	61.2%
合 計	35,289,593	28,806,729	81.6%	35,387,899	26,197,161	74.0%

（注）「その他収入」には、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金及び諸収入が含まれています。

(3) 歳出予算の執行状況

歳出は、予算額353億円に対し、支出済額は277億円で、執行率は78.6%となっており、前年同時期よりやや高くなっています。

これは、前年の予算現額の教育費に総合体育館整備事業が含まれていましたが、大半が未執行で翌年度に繰り越しており、前年の教育費の執行率が低かったためです。

歳出予算の執行状況は、〈表3〉のとおりです。

〈表3〉 一般会計歳出予算の執行状況（平成30年3月末現在）

（単位：千円）

	平成29年度			平成28年度		
	予算現額	支出済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	218,989	212,922	97.2%	216,225	210,981	97.6%
2 総務費	3,353,101	2,650,079	79.0%	3,462,643	2,652,464	76.6%
3 民生費	12,367,200	10,008,825	80.9%	12,554,463	9,128,802	72.7%
4 衛生費	2,063,158	1,667,843	80.8%	1,989,520	1,542,479	77.5%
5 労働費	204,091	193,305	94.7%	216,799	196,450	90.6%
6 農林業費	704,674	575,829	81.7%	737,597	561,229	76.1%
7 商工費	1,558,481	1,400,627	89.9%	1,551,115	1,390,390	89.6%
8 土木費	2,945,385	1,868,196	63.4%	3,037,108	1,522,098	50.1%
9 消防費	960,352	923,127	96.1%	1,087,651	1,054,745	97.0%
10 教育費	4,456,764	3,882,835	87.1%	5,193,197	2,866,039	55.2%
11 災害復旧費	165,600	58,207	35.1%	215,450	97,739	45.4%
12 公債費	4,445,453	2,444,028	55.0%	3,226,342	3,220,493	99.8%
13 諸支出金	1,837,001	1,836,489	100.0%	1,898,001	1,897,436	100.0%
14 予備費	9,344	0	0.0%	1,788	0	0.0%
合計	35,289,593	27,722,312	78.6%	35,387,899	26,341,345	74.4%

## 2 特別会計予算の執行状況

特別会計予算は、特定の歳入（保険料等）をもって特定の歳出に充てていることを明確にするために、一般会計と区分している会計です。

平成29年度では、国民健康保険特別会計をはじめ5つの特別会計を設けています。特別会計予算の執行状況は、〈表4〉のとおりです。

〈表4〉 特別会計予算の執行状況（平成30年3月末現在）

（単位：千円）

	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
1 国民健康保険	11,543,486	9,995,802	86.6%	10,659,928	92.3%
2 介護保険	7,013,392	5,810,918	82.9%	5,850,589	83.4%
3 農業共済事業	77,251	62,254	80.6%	62,245	80.6%
4 後期高齢者医療事業	1,165,843	1,132,637	97.2%	939,394	80.6%
5 学校給食事業	303,188	268,549	88.6%	256,871	84.7%

## 3 企業会計予算の概要及び執行状況

企業会計予算とは、事業の性格上、企業としての経済性を発揮しながら運営する必要がある会計で、水道事業会計と下水道事業会計の2つの会計を設けています。

各事業の予算額と執行状況は、〈表5〉のとおりです。

〈表5〉 企業会計予算の執行状況（平成30年3月末現在）

（単位：千円）

			予算現額 A	執行額 B	執行率 B/A
水道事業	収益的収支	収入	1,936,899	1,990,389	102.8%
		支出	1,763,007	1,638,940	93.0%
	資本的収支	収入	162,872	131,985	81.0%
		支出	1,016,659	424,553	41.8%
下水道事業	収益的収支	収入	2,588,242	2,572,805	99.4%
		支出	2,571,785	2,454,361	95.4%
	資本的収支	収入	2,262,178	1,931,513	85.4%
		支出	2,963,083	2,633,557	88.9%

（注）執行額には、消費税額等が含まれています。

#### 4 市債及び一時借入金の現在高

##### (1) 市債の現在高

市の財政は、道路、公園、下水道、学校、福祉施設などの公共施設の整備に多額の資金を必要とするため、事業費の一定割合について、国や銀行などから資金を借り入れることにより事業を進めています。この借入金である市債の発行により、将来にわたって公共施設を利用される市民の皆様にもその償還額を負担していただくことになり、世代間の負担を平準化することで公平性を保っています。

平成30年3月末現在における市債の現在高は、〈表6〉のとおりです。

〈表6〉 市債の現在高

(単位：千円)

	平成30年3月末		平成29年3月末	
	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：78,100人)	現在高	市民1人当たり現在高 (人口：78,516人)
一般会計	37,967,889	483.6	34,451,324	438.8
水道事業会計	0	0.0	0	0.0
下水道事業会計	22,029,098	280.6	22,522,486	286.9
合計	59,996,987	759.3	56,973,810	725.6

※ 人口は、各年3月末日現在のもの。

(2) 一時借入金の現在高

一時借入金とは、一会計年度内において歳計現金が不足した場合に、収支の均衡を保つために、その不足分を民間から一時的に借り入れるものをいいます。

平成30年3月末における一時借入金の状況は、〈表7〉のとおりです。

〈表7〉 一時借入金の現在高

(単位：千円)

会 計 名		平成30年3月末	平成29年3月末
一般会計及び特別会計		(2, 139, 281) 0	(3, 435, 001) 0
企業会計	水道事業会計	(0) 0	(0) 0
	下水道事業会計	(0) 0	(0) 0

※ ( )内は、基金からの繰替運用の金額を示します。

## 5 市有財産の状況

土地、建物、基金等の財産の状況は、〈表8〉のとおりです。

〈表8〉 市有財産の状況

土 地	(平成28年度末)	3, 456, 007 m <sup>2</sup>
建 物	〃	319, 227 m <sup>2</sup>
有 価 証 券	(平成30年3月末)	157, 380 千円
出資による権利	〃	510, 793 千円
基 金	〃	6, 866, 211 千円

## 6 市民の負担の状況

市民の皆様に係る行政経費等の状況は、〈表9〉のとおりです。

### 〈表9〉 市民の負担の状況

一般会計予算現額及び市税予算額を各年3月末現在の世帯数及び人口で割った数

	平成30年3月末	平成29年3月末
一世帯当たりの行政経費	1,055,469円	1,067,219円
一世帯当たりの税負担額	336,524円	332,893円
一人当たりの行政経費	451,851円	450,709円
一人当たりの税負担額	144,068円	140,588円

※ 行政経費は繰越明許費を含んでいます。